

5年

分数

> MSゴチ 30P 縁取り二重線囲み 単元名

5年()組()

> MS明朝 18P

1) にあてはまる数は何でしょう。

$$\frac{2}{5} = \frac{1}{\square} \times \square$$

$$\frac{2}{5} = \square \div \square$$

0.1を分数で表すと \square , 0.01は \square です。

0.23は0.01が \square こ集まったものなので, $\frac{1}{\square}$ の \square 倍で, $\frac{\square}{\square}$ と
なります。

2) 次の計算をしましょう。

$$\frac{3}{7} + \frac{1}{7} =$$

$$\frac{3}{5} + \frac{2}{5} =$$

$$\frac{7}{6} + \frac{4}{6} =$$

$$\frac{7}{8} - \frac{2}{8} =$$

$$1 - \frac{3}{4} =$$

$$\frac{7}{6} - \frac{1}{6} =$$

3) 次の分数は小数で, 小数・整数は分数で表しましょう。

$$\frac{2}{5} =$$

$$\frac{5}{4} =$$

$$1.7 =$$

$$4 =$$

4) 次の分数を $\frac{1}{100}$ の位までの小数で表しましょう。

$$\frac{2}{3} \quad (\quad)$$

$$\frac{9}{7} \quad (\quad)$$

5) 次の()の中にあてはまる数を入れましょう。

$$200 + 300 \quad (\quad) \text{が} (2 + 3) \text{個}$$

$$500$$

$$2 \text{億} + 3 \text{億} \quad (\quad) \text{が} (2 + 3) \text{個}$$

$$(\quad)$$

$$0.2 + 0.3 \quad (\quad) \text{が} (2 + 3) \text{個}$$

$$(\quad)$$

$$\frac{2}{7} + \frac{3}{7} \quad (\quad) \text{が} (2 + 3) \text{個}$$

$$(\quad)$$

5年

分数

> MSゴチ 30P 縁取り二重線囲み 単元名

5年()組()

> MS明朝 18P

① にあてはまる数は何でしょう。

【知識・理解】「分数の意味を理解できる」「分数と小数の関係を理解できる」

B : ~ の問題のうち3問以上できる。

A : ~ の問題が間違わずにできる。

$$\frac{2}{5} = \frac{1}{\boxed{5}} \times \boxed{2}$$

$$\frac{2}{5} = \boxed{2} \div \boxed{5}$$

0.1 を分数で表すと $\frac{\boxed{1}}{\boxed{10}}$, 0.01 は $\frac{\boxed{1}}{\boxed{100}}$ です。

0.23 は 0.01 が $\boxed{23}$ こ集まったものなので, $\frac{1}{\boxed{100}}$ の $\boxed{23}$ 倍で, $\frac{\boxed{23}}{\boxed{100}}$ となります。

② 次の計算をしましょう。

【表現・処理】「同分母分数の加減の計算ができる。」

B : ~ の問題のうち5問以上できる。

A : 問題が間違わずにできる。

$$\frac{3}{7} + \frac{1}{7} = \frac{4}{7}$$

$$\frac{3}{5} + \frac{2}{5} = \frac{5}{5} = 1$$

$$\frac{7}{6} + \frac{4}{6} = \frac{11}{6}$$

$$\frac{7}{8} - \frac{2}{8} = \frac{5}{8}$$

$$1 - \frac{3}{4} = \frac{1}{4}$$

$$\frac{7}{6} - \frac{1}{6} = \frac{6}{6} = 1$$

③ 次の分数は小数で, 小数・整数は分数で表しましょう。

【表現・処理】「分数を小数で表したり, 小数・整数を分数で表したりできる。」

B : ~ の問題のうち3問以上できる。

A : 問題が間違わずにできる。

$$\frac{2}{5} = 0.4$$

$$\frac{5}{4} = 1.25$$

$$1.7 = \frac{17}{10}$$

$$4 = \frac{4}{1}$$

④ 次の分数を $\frac{1}{100}$ の位までの小数で表しましょう。

【表現・処理】「循環小数となる分数を, 四捨五入を用いて, 概数で表すことができる。」

B : ~ の問題のうち1問以上できる。

A : 問題が間違わずにできる。

$$\frac{2}{3} \quad (0.6\bar{7})$$

$$\frac{9}{7} = (1.2\bar{9})$$

5 次の () の中にあてはまる数を入れましょう。

【考え方】「いろいろな加法を，1単位の何個分という考え方でまとめてとらえることができる。」

B : ~ が3問以上できる。

A : ~ が間違わずにできる。

200	+	300	(100)	が(2+3)個	500
2億	+	3億	(1億)	が(2+3)個	(5億)
0.2	+	0.3	(0.1)	が(2+3)個	(0.1)
2	+	3	(1)	が(2+3)個	(5)
7	+	7	(7)	が(2+3)個	(7)